



論文のご応募ありがとうございました！

今年度は、教育実践論文へ25点の応募があり、審査の結果、以下の論文が入賞となりました。優秀賞及び優良賞の論文については、3月中旬に教育センターWebに掲載します。是非、ご覧ください。

校内研究の部

優秀賞

佐賀市立川副中学校 校長 池之上 義宏 研究代表 教諭 渡島 靖隆
研究主題 主体的な学びを支える資質・能力の育成と学力向上
ー「学ぶ力」の見える化によるスパイラルアップの実践ー

優良賞

鹿島市立古枝小学校 校長 森山 宗治 研究代表 教諭 渡邊 陽子
研究主題 主体的に学ぶ子どもの育成
ー学ぶ意欲を育む授業づくりを通してー

奨励賞

唐津市立小川小中学校 校長 袈裟丸 晋 研究代表 教諭 井島 和久
研究主題 確かな学びを通じた表現力・コミュニケーション力の育成
ーテレビ会議を用いた交流活動・言語活動を通してー

個人・グループ研究の部

優秀賞

武雄市立西川登小学校 教諭 畑瀬 真理子
研究主題 伝え合う力の基礎を育てる「聞く・話す」観点の指導
ー実態把握、目標設定の在り方と指導・支援の工夫ー

優良賞

佐賀市立思斉小学校 教諭 桑原 良太
研究主題 小中一貫教育におけるキャリア発達を促す課題対応能力の育成
ー「見賢シート」の活用を通してー

優良賞

佐賀市立西与賀小学校 教諭 江里口 大輔
研究主題 「読むこと」と「書くこと」を関連させながら確かに書く力を育む
学習指導の工夫 ー中学年の実践を中心にー

奨励賞

小城市立晴田小学校 教諭 船津 智弘
研究主題 通常学級における配慮を要する児童への指導の充実を図る
ー読み書きに困難のある児童の指導を通してー

奨励賞

唐津市立浜崎小学校 教諭 真島 沙織
研究主題 望ましい人間関係を育む指導の在り方
ー入門期における自治的活動の実践を通してー

審査を終えて

平成28年度教育実践論文に多数の応募を頂き、お礼申し上げます。また、受賞された方々に対して心よりお祝い申し上げます。応募いただいたどの論文も、日々の活動の中で、教育課題に対し創意工夫を重ねながら取り組まれた研究や実践の内容で、教育効果が十分にあると期待できるレベルの高いものばかりでした。今回の優れた研究成果が、県内の先生方に広がることを期待しています。（情報課長 溝口哲也）

2月上旬、教育実践論文で各賞に入賞された方々の表彰に伺いました。受賞者の方々から、研究に込められた思いや実践の成果等についてのお話を聞くことができました。受賞された皆さんの喜びの声や表情を紹介します。

優秀賞受賞者の喜びの声

校内研究の部 佐賀市立川副中学校

優秀賞を頂き大変光栄に存じます。誠にありがとうございました。本校が志向する教育と本校職員の実践を渡島先生にまとめていただき、私どもも実践の再確認ができたところです。「主体的な学びを支える資質・能力」の内的要因を明らかにするとともに、課題解決の手立てを焦点化し、共通化を図りました。実証的な取組を全職員で研究実践できるところが本校の強みだと感じております。今後も実証的な取組を推進し、キャリア教育の視点で生徒指導と学力向上を同時に改善していきたいと思ひます。



池之上校長(右)

渡島研究代表(左)



畑瀬教諭(右)

個人・グループ研究の部 畑瀬真理子教諭(武雄市立西川登小学校)

本研究は、特別支援学級に在籍する児童に、伝え合う力の基礎を育てるための実践をまとめたものです。実践の中で、ICT機器の使用や視覚支援を行ったことが、児童のもつ力を大きく伸ばすことにつながりました。日々の児童の成長が研究の励みでした。今回の賞は、児童と共に頂いたと思っております。ありがとうございました。

優良賞・奨励賞受賞者の紹介

校内研究の部

【優良賞】鹿島市立古枝小学校



森山校長(右)
渡邊研究代表(左)

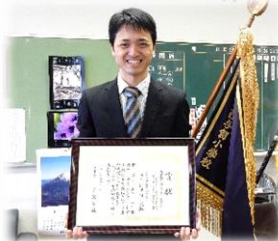
【奨励賞】唐津市立小川小中学校



袈裟丸校長(左)
井島研究代表(右)

個人・グループ研究の部

【優良賞】江里口大輔教諭 (佐賀市立西与賀小学校)



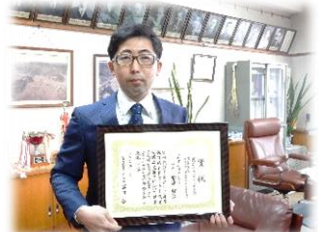
【奨励賞】真島沙織教諭 (唐津市立浜崎小学校)



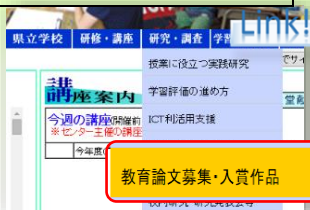
【優良賞】桑原良太教諭 (佐賀市立思齊小学校)



【奨励賞】船津智弘教諭 (小城市立晴田小学校)



教育センターWeb トップページ

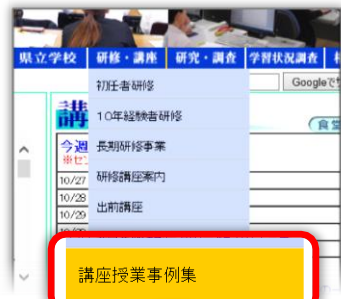


3月にWebに掲載する優秀賞、優良賞の論文については、研究に関わる理論・手立てや成果と課題がよく分かり、いずれも今後の教育実践の参考になる内容です。是非ご覧ください。

また、同ページには「論文作成上の留意点」「書式モデル」も掲載しています。論文作成の参考にしてください。URL: <http://www.saga-ed.jp/shien/ronbun/>

教育センターWebでは、3月に今年度の講座授業の紹介や研究成果等について情報発信を行います。今回はその中から、教育センターWebで最もアクセス数が多い「講座授業事例集」と図書資料室に所蔵する研究紀要活用のための「研究紀要検索」の更新情報についてお知らせします。

【講座授業事例集】所員の授業事例を閲覧できます



「講座授業事例集」では、研究協力校3校（※）において行った講座授業を、授業づくりに役立つような事例としてWebで公開しています。今回、9月の更新に続いて、新たに12本の事例を公開します。

授業づくりの参考として、「講座授業事例集」をご活用ください。

※春日北小学校・大和中学校・致遠館高等学校

ダウンロードできるコンテンツ

- ・講座授業の学習指導案
- ・授業で使用したワークシート
- ・その他、参考となる資料

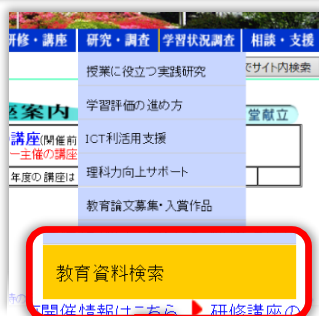
校種	教科・科目・領域	学年	単元・題材・主題
小学校	理科	4年	わたしたちの体と運動
	音楽	6年	和音の美しさを味わおう
	道徳	3年	せいいっぱい生きる
中学校	国語	2年	哲学的思考のルーティンを使って、「考えること」を楽しもう
	社会	1年	アフリカ州
	数学	2年	一次関数
	家庭	1年	循環型社会をつくるために私たちにできることは何だろう
	道徳	2年	よりよいクラスをつくる
高等学校	日本史B	3年	戦国時代
	数学A	1年	場合の数
	物理基礎	1年	運動とエネルギー
	生物基礎	2年	神経とホルモンによる調節

今回のWeb更新で掲載する授業事例

くこのようなご意見を頂いています>

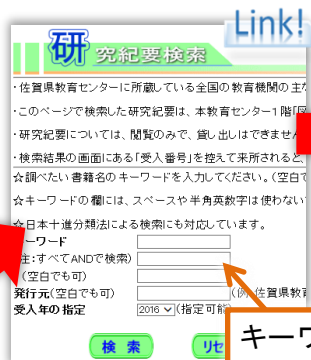
- ・講座授業の学習指導案やワークシート等が授業に活用できて便利である。
- ・新学期に向けて、専門教科の授業づくりに役立つ実践例を知ることができた。
- ・学習指導案の書き方が、とても参考になっている。

【研究紀要検索】閲覧したい研究紀要を簡単に検索できます



教育センターの図書資料室には、全国の教育センターをはじめ、県内外の学校等から研究紀要が送付されてきており、県内教育関係者の方々が閲覧できるようにしています。研究紀要には、理論研究だけではなく、興味深い授業実践等も記載されており、授業づくりのヒントも得ることができます。

現在所蔵している紀要のうち、平成9年以降の研究については、Webから研究紀要検索を使って、所蔵の有無を検索し、要約文等を見ることが出来ます。今回のWeb更新で、平成28年度中に届いた紀要の検索が可能になります。最新の教育情報をお探しの際に、どうぞご利用ください。



11コード	題名	紀要要約	発行機関
2015-0012	「読み書き」能力の素地作り のための小学校からできることーPhonemic Awarenessを促す外国語活動の素地作りー	文字を含めた指導法には、絵本のそり読みや音の遊び、リズム・アップ式の指導も必要とされる。英語指導の「音」に慣れ親しむための「音響への気づき（Phonemic Awareness）」を促す指導が、「読み書き」能力の素地作りにつながる。	県立春日北小学校
2015-0009	英語指導を促した外国語活動の指導方法に関する研究ー小学校6年間の別達目標を軸にー	今後の外国語活動の在り方を見据え、低学年から高学年までの外国語活動の取り組みについて考える。低学年・中学年・高学年の外国語活動の指導方法を考える。指導方法について様々な文脈から検討し、指導目標や指導方法を整理し、実践について低学年・中学年・高学年のまとまりと整理する。	県立大和中学校
2015-0010	言語教育部門「到達目標と評価（外国語活動）～「読解力」を高めるための教材づくり～」	次世代言語教育は、国や大企業等の動向を踏まえていく必要がある。目標設定や授業づくりが必要となる。ブロックの集約に合わせた研究チームで、格別について全体で研究を進めた。「到達目標・教材開発～「読解力」を高めるための教材づくり～」	県立致遠館高等学校

研究紀要に掲載されている論文等の「題名」「要約文」「発行機関」が表示されます

キーワードで簡単に検索できます！

新年度配信の「ミネルバ4月号（164号）」では…

平成28年度の「プロジェクト研究」「個別実践研究」のWeb更新についても、紹介する予定です。ご期待ください！

「3月のサタセン」 & 「最終号発行に寄せて」

3月のサタセン

3月に実施する「サタセン」（土曜日に教育センターで行う自主的な研修会）の概要を紹介します。申込み方法等の詳細な内容は、各担当者から学校に案内します。

各自で直接担当者へお申込みください。（管理職を通しての申込みではありません）

校種・教科等	期日	時間	テーマ・内容等	担当者・連絡先
小学校国語科	3/4	9:30～12:00	「学びどき・教えどきー教室の事実の観察と国語教育の創造ー」（講義） 今年度最後のサタセンです。佐賀大学の達富洋二先生に、次年度からの国語科の授業づくりについて、たっぷり御講義いただきます。必聴です!!	古川 雅・小旗 浩徳 Tel.0952-62-5214(古川)
小・中学校音楽科	3/4	14:00～16:30	「新学期に向けて準備しておきたいこと」 最初の授業ですべてが決まると言っているほどスタートは大切です。音楽科の授業開きのコツや新学期に向けて何をどう準備していくか等、情報交換を行いましょう。	副島 和久・釋 美貴子・坂本 康子 Tel.0952-62-5238(釋)
高等学校化学	3/11	14:00～16:00	「授業に役立つ実験」 今年度最後のサタセンです。今年度実践された実験を紹介します。次年度に向け、授業づくりについて情報交換をしましょう。	時貞 充尚・神代 周子 Tel.0952-62-5213(神代)
小・中学校理科	3/11	18:00～20:00	「先生のための天体観望会」 佐賀市星空学習館(佐賀市西与賀町)で開催します。実際の星空を観察しながら、天文分野の指導法についてアイディアを出し合います。	橋本 孝・松尾 天・秋次 裕輔・高取 照秋・山口 広樹 Tel.0952-62-5213(高取)
小学校学級経営	3/25	10:00～12:00	「新年度準備！～学級開きや学級会の進め方・学級目標の作り方～」 新年度の4月に行いたい学級経営をイメージして、佐賀大学教育学部准教授中村尚志先生のアドバイスを受けながら、学級開きや学級目標設定の方法を考えます。	中武 友子・白水 佳奈子・横原 さゆり Tel.0952-62-5212(中武)

多くのご参加ありがとうございました！

昨年度の試行を経て、今年度から本格的にスタートしたサタセンに、これまで、約 650 名の先生方に参加していただきました。土曜日の時間を有意義に使って、意欲的に学ぶ先生方の姿勢に感銘を受けました。

これからも教育センターは、先生方の自主的な学びをサポートしていきます。



「サタセン」についての問い合わせ先

短期研修担当 0952-62-5212（直通）

学び続ける先生方を応援します！

ー「ミネルバ」アンケートのご協力、ありがとうございました！ー

所長 富吉 猛

毎月、「ミネルバ」をご愛読いただきありがとうございます。私たちは、学び続ける先生方を応援するために、「ミネルバ」を通して研修講座や研究等の取組、国や県の教育施策等について、タイムリーで役立つ情報の発信に努めてまいりました。

さて、先日実施しました「ミネルバ」のアンケートでは、月1回定期発行にしたことやデータによる配信方法については、ほぼ全ての学校から肯定的な評価を頂きました。また、閲覧方法については、印刷して配布・回覧が約7割と一番多かったのですが、ICT環境を活用してSEI-Net や校内イントラで配信したり、サーバーを活用したりと、ペーパーレス化を図られている学校も見られました。

今年度の記事のベスト3は、①「夏休み明けの『不登校防止』のためにできること」、②「情報モラル教育：夏休みに向けて1学期中にできる取組」、③「『高大接続システム改革』：改革の方向性と今後のスケジュール」でした。その他、学習状況調査や研修講座に関する記事についても、高い評価を頂きました。

自由記述の欄からは、教育センターの取組に関する記事だけでなく、次期学習指導要領や特別支援教育、日々の授業づくりや学級経営に関する内容など、教育界の動向から身近な課題まで、様々なニーズがあることが分かりました。また、連載記事やコラム欄を設けることなど、魅力ある紙面づくりについてのアイディアも頂きました。

学年末のお忙しい時期に、アンケート調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。

来年度も、先生方のニーズにお応えできるよう、この「ミネルバ」をさらに充実・発展させていきます。教育センターは、学び続ける先生方を応援するために、研修や研究、学校支援等において、所員一丸となって取り組んでいきます！

